

KAEDE TSUSHIN 107

楓 通 信 . 1 0 7



日光湯元ビジターセンター
奥日光の情報誌 No.107

2013.10.5

年6回発行・一部100円
年間購読料1000円(送料込)

年間購読のお申込みは、氏名・住所・電話番号を明記の上、
郵便振替にて自然公園財団宛に購読料をお支払いください。
(年途中からでもどうぞ!) 振替 No.00370-3-7232

NIKKO NATIONAL PARK

一般財団法人 自然公園財団 日光支部

〒321-1662 栃木県日光市湯元 日光湯元ビジターセンター内
TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378

<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>

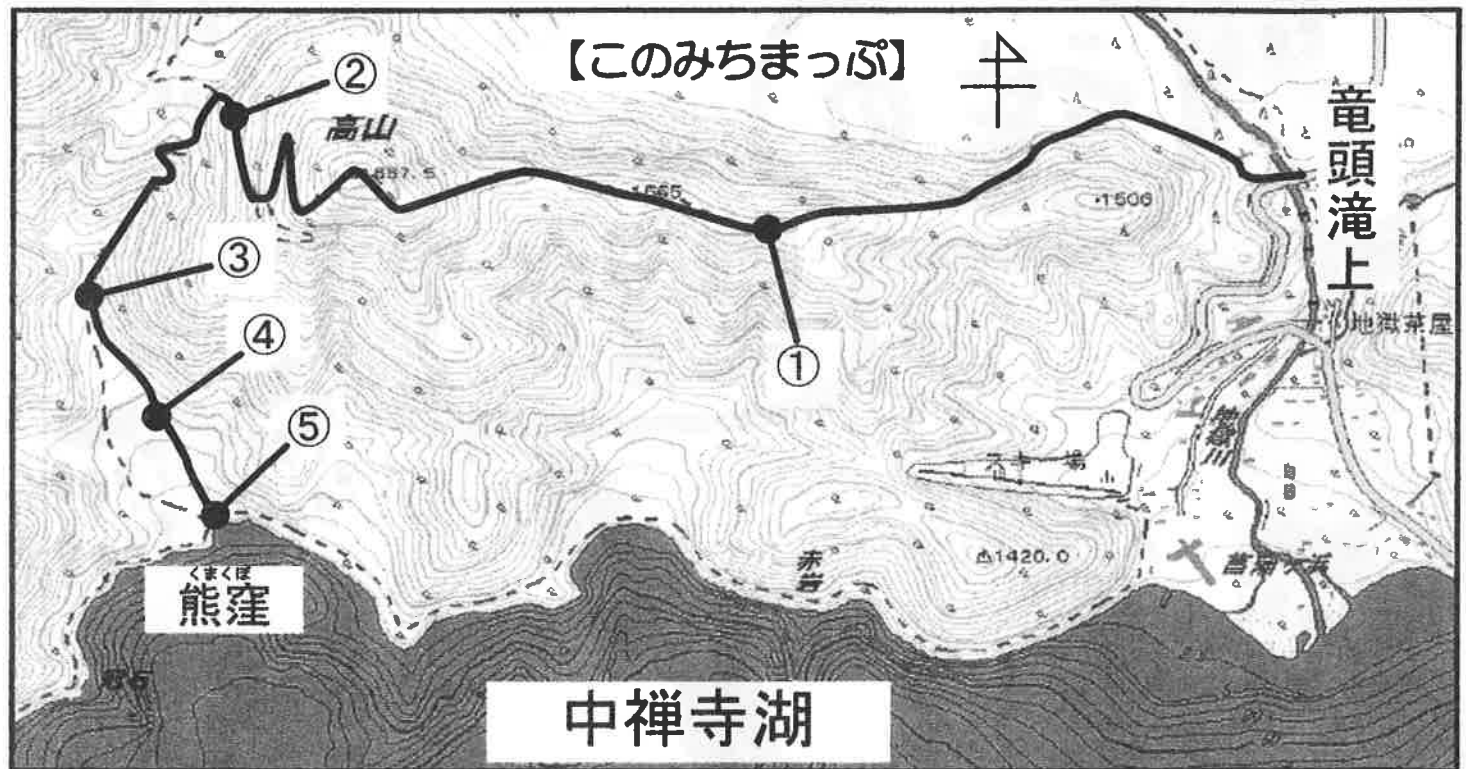
わたしのこのみち

「わたしのこのみち」とは、日光湯元ビジターセンターのスタッフが好き(=『好み』)な『道』を紹介する、不定期連載のページです。スタッフの視点でみた奥日光の魅力をお伝えできたらと思います。

このみちNo.2: 高山(竜頭滝上 - 熊窪)

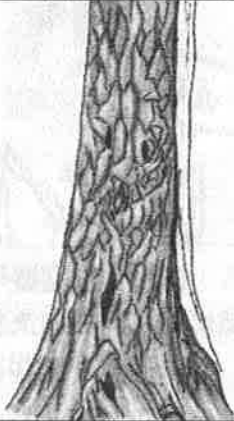
【高山(たかやま)コースのススメ♪】 ⇒所要目安時間 2時間半～3時間程度。

この高山コースは、名前とは裏腹に標高差は400m程度ですが、適度なアップダウンがあり、程良い登山が楽しめます。ツツジやシャクナゲの花も綺麗で、奥日光には少ないブナの巨木もあります。巨木もさることながら、様々な樹形をした木を楽しむことができるコースです！



※上記地図は国土地理院の2万5千分の1地図情報サービスを利用しております。

【勝手に命名！おもしろい木コレクション♪】 ⇒あなたはこう見えますか？

				
①ツリーマンになれる木	②木の中に入れる木	③クマの木	④半分の木	⑤グーの木
木の空洞に入り込み、ツリーマンになれる木です。	こちらなんと木の中が空洞になっていて入れてしまう木です。	朽ちた巨木がある角度から見るとクマが立ち上がったように見えます。	この絵で言うと、左側は生きていて右半分は死んでる木。	ある角度から見ると本当に大きなじゃんけんのグーに見える木。

①ツリーマンになれる木

Q. なぜ木に空洞ができるの?!

A. 木に空洞ができるのは木材腐朽菌という菌が、木の傷口や虫があけた孔などから木の内側に入り、内側の材を食べ尽くすからです。木は木材腐朽菌に食べ尽くされないよう固い壁と、穴の両脇に太い円柱を立てて補強します。この防御機構が、このような木を作り出した正体です。(②木の中に入れる木も同じ現象)



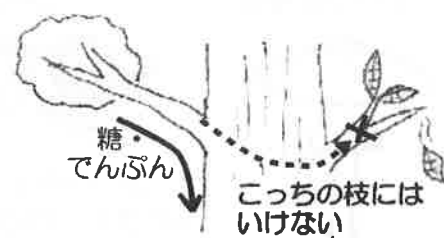
この木をかぶるとこんな感じ。(でも、身長170cm位ないとこんな風にかぶれないかも)



④半分の木

Q. この木はなぜ半分だけで生きられるの?

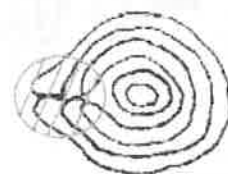
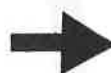
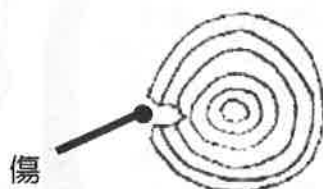
A. 木の樹皮のすぐ内側には栄養を通すための師管(しかん)と水を通すための道管(どうかん)が通っています(人間で言う血管です)。シカの食害などの影響で樹皮が丸々食べられてしまうと、栄養や水分を移動させることができなくなり、木は枯れて死んでしまいます。この木は樹皮が半分残っているため、そちら側の半分だけが生きているのです(光合成で得た糖は枝から枝に移動することはありません)。



⑤グーの木

Q. じゃんけんのグーができたのはどうして?

A. 広葉樹は枯れた枝の跡など傷口ができると、傷口にカルス(癒合組織)ができ、それを発達させることで傷口をふさごうとします。この木も大きな傷口をふさごうとカルスが発達したものが、まるで大きなじゃんけんのグーに見えるようになったという訳です。(針葉樹は殺菌・抗菌成分を含む樹脂で傷口をふさぎます。)



カルスにより傷口がふさがる

実りの秋♪
山にはたくさん
きのこがあるけれど
気をつけて！

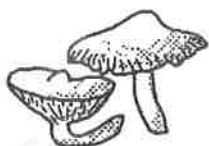
もしかして…

毒きのこ!?

森の中には様々なきのこが暮らしているよ。
美味しいもの、色彩鮮やかなもの、変なカタチのもの etc…
多種多様なきのこの中には、毒のある危険なものも…？
口にしないで、触るだけで炎症を起こすものもあるから
十分に気をつけよう！！

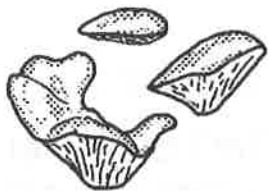
◇毒キノコ御三家◇

↓ドクツルタケ



コレラタケ↑
(ドクアジロガサ)

ツキヨタケ→
(発光きのこ)



◇その他の要注意！◇ 毒キノコ

- ・カエントケ →
- ・カキシメジ
- ・クサウラベニタケ
- ・シャグマアミガサタケ
- ・ドクササコ(ヤブシメジ)
- ・ニセクロハツ



・・・など。

いかにも、
毒キノコです！
といった風貌の
この水玉模様の
きのこは、

ベニテングタケ。

シラカバなどの
カバノキ林によく
発生するため、運が
良ければ戦場ヶ原で
出会えるかも！？

イボテン酸、ムスカ
リン、ムッシモールなど
の毒成分を含み、幻覚
症状を引き起こします。
学名(種小名)に、[ハエの]
という意味のmuscariaが
付けられていて、その昔
ハエ殺しの薬として利用
されていたそうだよ！

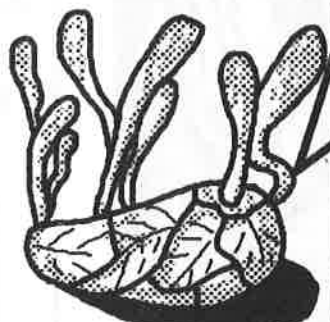
◇きのこに関する迷信◇

1. 美味しいきのこは大丈夫。
2. 縦に裂けるきのこは大丈夫。
3. 鮮やか=毒キノコ。
地味なものは大丈夫。
4. いい匂いのきのこは大丈夫。
5. 虫食いやナメクジの跡が
あれば大丈夫。
6. ナスと煮れば食べられる。
7. 煮汁の中に銀のさしを
入れて黒変しなければ
大丈夫。
8. お酒(アルコール)と一緒に
食べれば毒は消える。

◇薬にもなるきのこ◇

きのこの中には、薬になる
有用なものもあるみたい。

サナギタケは、抗がん物質
[Cordycepin]を含むので、LED
を用いた人工培養の研究が進め
られているよ。



↑サナギタケ(冬虫夏草)

サブリヤ
お化粧品もあるよ

■山の上はなぜ寒い？

山の上は低地よりも気温が低い。あまりにも当たり前のことですが、よく考えると不思議だと思いませんか？

いきなり結論を言ってしまうと、本当は、山の上は低地よりも気温が高いのです。そのまま比較すれば、山の上の方が気温は低いのですが、ものごとの比較というのは、比較すること以外の条件を全て同じにしなければなりません。

さて問題です。ある日の白根山の山頂の気温がマイナス10℃、宇都宮の気温がプラス10℃とします。どちらの気温が低いのでしょうか？「白根山の方が低いに決まってっぺ！」とお答えのあなた、ブブーです。この場合、宇都宮の方が低いのです。

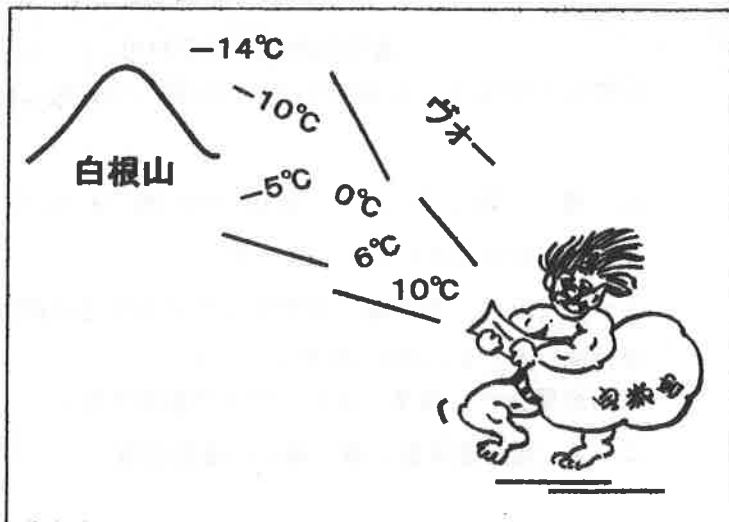
白根山の高さは約2500メートル、宇都宮は約100メートルで、そのままでは比較の条件が全然違います。同じにするため、

宇都宮の空気を白根山頂まで上げてみましょう。空気は上昇するにしたがって気圧が低くなっていきます。気圧が低くなると気温も低くなっていきます。(ボイル・シャルルの法則を覚えていますか？)この日は快晴で空気は乾燥しているとすると、気温は乾燥断熱減率(かんそうだんねつげんりつ)で、100メートル上がる毎に1℃低くなっていきます。計算してみましょう。 $10^{\circ}\text{C} - (2500 - 100) / 100 \times 1^{\circ}\text{C} = -14^{\circ}\text{C}$ となり、白根山の気温-10℃よりも低くなります。

気象学では、気温を比較するとき、気圧が1000ヘクトパスカル(海拔0メートル)のときの気温を使います。この気温のことを温位(おんい)と呼びます。ただし、空気中に水蒸気が含まれていると、雲ができたり消えたりするときに熱の出入りが生じます。水蒸気も考慮にいった温度のことは相当温位(そうとうおんい)と呼びます。大気下層にあって相当温位が高い

空気は気温が高く湿った空気、大雨を降らせませす。

さて、山の上はなぜ気温が低いのか？上に述べたように、それは気圧が低いからです。山の上では、温位は高いけれども温度は低いのです。



今夏の猛暑は上空の冷たい(?) 空気が地上に降りてきたから

大気は、普通は上空に行くほど温位も相当温位も高くなっています。上空の空気が少し下降してもすぐに回りの空気よりも気温が高く(軽く)なるので元の高さに戻ってしまいます。このような状態を「大気の状態が安定」と言います。

今年の夏は、チベット高気圧と太平洋高気圧が重なり、上空から地上に向かう下降気流が続きました。上空の冷たい(温位は高い)空気が気圧の高い地上に降りてきたので、圧縮され高温になって猛暑となったわけです。

上空に寒気が入った場合には、安定状態は崩れ、寒気は地上に向けて下降し、入れ替わりに地上の空気が上昇、雷雲が発生します。このような状態を「大気の状態が不安定」と言います。今年の夏は各地でゲリラ豪雨に見舞われましたが、日本の上空にしばしば寒が入り、大気の状態が不安定になったためです。

■奥日光の気象情報

■2012年の平均気温・湯元

	11月	12月
最高気温	6.1℃	1.5℃
最低気温	-1.4℃	-6.8℃

※自然公園財団日光支部公園班の記録より

■2013年 日の出日の入り(宇都宮)

	11/1	12/1
日の出	6:03	6:33
日の入	16:44	16:25

※国立天文台ホームページより

■天文情報 ※国立天文台ホームページより

	11月	12月
新月	3日	3日
満月	18日	17日

11/18 しし座流星群が極大
12/14 ふたご座流星群が極大
12/22 こぐま座β流星群が極大

日光湯元ビジターセンター 2013年 11月・12月の佳し

ビジターセンター新人
イベント 第3弾!

☆～湯元で湯ったりぶらり旅～☆

湯元のお湯に歴史あり。

自然と人の営みによるもうひとつの湯元の姿をご紹介します。

日 時: 11月2日(土) 10:00～15:00 (9:50 受付開始)

集 合: 日光湯元ビジターセンター

人 数: 15名 (先着順/中学生以上/中学生は保護者同伴)

参加費: 大人¥1,000 中学生¥500

※別途昼食代(湯滝レストハウスで昼食予定)

コース: 湯元温泉街～湯ノ湖～小滝の往復



☆冬鳥みつけ! ☆

～湯元でバードウォッチング～

寒い奥日光の冬。しかし、そんな中でも鳥たちの姿が。
鳥を観察して、奥日光の自然を深く知ろう!

日 時: 12月8日(日) 10:00～14:00 (9:30～受付開始)

集 合: 日光湯元ビジターセンター

人 数: 15名 (先着順)

参加費: ¥500

場 所: 湯元内



事前予約
不要!!

缶バッチ作り

ビジターセンターで作れる缶バッチは大きさ12センチ!
自由に絵を描いて、あなただけのオリジナルバッチを作ろう!

日 時: ビジターセンター開館時間内 随時受付中

集 合: 日光湯元ビジターセンター内

参加費: 1個 ¥300



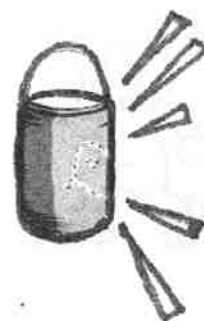
缶ドルランタン作り

空き缶と好きな絵を使って、自分だけのランタンを作ろう!

日 時: ビジターセンター開館時間内 随時受付中

集 合: 日光湯元ビジターセンター内

参加費: 1個 ¥200



11月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
						☆湯元で 湯ったり ぶらり旅
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	←		休館日	→		
8	9	10	11	12	13	14
☆バード ウォッチング	←		休館日	→		
15	16	17	18	19	20	21
	←		休館日	→		
22	23	24	25	26	27	28
		←	休館日	→		
29	30	31				

タイトルに☆のあるイベントは、
2013/10/12(土)より受付開始です。

定員になり次第締切ります。また、実施日の1週間前に受付終了となります。
申込み締切り日以降でも、定員に達していない場合は受付けておりますので、お問合せ下さい。

11・12月の開館時間

【11月】 9:00～16:30 ※休館日無し

【12月】 土日祝のみ9:30～16:30 ※平日休館

【年末年始】 12/28(土)～1/5(日)のみ開館

一般財団法人自然公園財団日光支部
環境省 日光湯元ビジターセンター
〒321-1662 栃木県日光市湯元
TEL 0288-62-2321 FAX 0288-62-2378
<http://www.bes.or.jp/nikko/vc/>

■イベント報告

この夏、日光湯元ビジターセンターでは、涼しい奥日光で楽しむ様々な催しものが行われました。

【ビジターセンター夏休みまつり 2013・早朝散策】（夏休み中の日曜とお盆中の6:30～7:30）

今年も夏のじめじめした暑さを逃れ、涼しい朝にゆっくりと湯元内を散策するイベントを開催！内容はスタッフによって様々。生きもの、植物、そして時には温泉、湯元の歴史、外来植物の問題など、少し考えさせられる内容のものも。散策途中にはミズナラのドンクリが見られたりサクラの葉が一部紅葉していたりと、夏の奥日光にはかすかに秋の気配も…。普段の夏の暑さから逃れたゆったり和やかな散策となりました。

【ビジターセンター夏休みまつり 2013・夜のスライドショー】（夏休み中の土曜の19:30～20:15）

ビジターセンタースタッフが思い思いに「奥日光の夜」を紹介するこのイベント。湯元にお泊りの方、ご家族、ご夫婦、お友達…と様々な方が足元の暗い中ビジターセンターに集まって下さいました。夜活動している生きものや植物、夜の奥日光の様子、なかには星やクモなど、話がどんどんマニアックに進んで行く日も…。昼とはまた違った奥日光の自然の魅力に、皆さん興味津々。最後には「ありがとう！」という言葉がたくさん頂く事が出来ました。

【めざせカクレ滝 その1】

7月28日（日）参加者20名

「これであなたも滝男！滝女！」と、奥日光の滝の中でも秘境であるカクレ滝を目指すイベントを7月に開催しました。1回目は、前日まで雨が降り続いていて、天気予報でも当日は雨となっていました。散策中に小雨が降った程度で晴れ間も多く、涼しげなハイキング日和でした。

また、アズマヒキガエルやサルの群、シカが目の前を横切ったりと、動物たちの姿も観察できました。「あとは、クマだけだね！」と冗談をいいながら散策していました。

イベント終了後、ビジターセンターでツキノワグマの目撃情報を確認したところ、実は、私たちが西ノ湖入口をスタートしたすぐ後に目撃情報があつたようです。

今回のカクレ滝方面に限らず、当ビジターセンタースタッフも皆様に奥日光の自然を安全により楽しく散策して頂けるよう、今後とも努めていきたいと思ひます。

またのご参加をお待ちしております。ありがとうございました。



【めざせカクレ滝 その2】

8月3日（土）参加者19名

奥日光の隠れた名所、カクレ滝。この滝に会うには沢を渡り、苔むした木を横目に林道の中を歩き、そして最後には岩を登り、沢水の冷たさを感じなくては見られません。快晴の中、滝へ向かう途中ではミヤマクワガタやキノコの大きさに驚き、水の冷たさに驚き…など「驚」の連続。サンダルや草鞋^{わらじ}にはき替え、カクレ滝に出逢った時のみなさんの顔の輝きはこちらも笑顔になってしまう位の良い表情！「奥日光にこんな素敵な場所があるんだ！」という新しい発見と感動をみんなで分かち合いました。帰りは、まるで一周出来てしまうのではないかと、思う程の西ノ湖の水の少なさに驚き、突然のシカとの遭遇に驚き…と、帰りも「驚」の連続でした。

今回のイベントは、最初から最後まで、皆さんの「行くぞ！」という気合いと笑顔が印象的でした。ぜひまた、新しい発見を見つけに奥日光にいらして下さいね！

8月3週目に入り、日本は猛暑に見舞われました。暑い、暑すぎる。

そんな皆様に送る最良のイベント!「梵字滝&御沢溪谷で“最涼”の夏に浸る。」

奥日光と東京都の気温差は約8~9℃。プラス今回は自然が持つ『涼』の力で、心も体も癒されました。道中、やぶこぎをしたり滑りやすい沢道を歩いたり苦労はありましたが、冬虫夏草^{とうちゅうかそう}を見つけたりと嬉しい発見もありました。そしていよいよ本日のイベントのメイン!梵字滝で水にジャブジャブ浸かりながら涼を楽しみ、御沢金剛峡では360度いや、全空間を緑に囲まれての昼食。誰もがずっとこの空間にいたいと思うほどの心地よい「涼」を感じさせてくれました。

来年もやって来る、暑い夏。また奥日光に「涼」を求め、遊びにいらして下さい!

【楓通信購読者限定イベント・中禅寺湖でカヌー体験&プチトレッキングツアー】

9月3日(火) 参加者4名、9月7日(土) 参加者3名

楓通信を購読している方だけが参加出来るこのイベント。今回は、陸ではなく湖まで飛び出してしまいました!ご参加された方はほとんどがカヌーを体験するのは初めてという方ばかり。期待と緊張のドキドキの中、イベントの幕が切られました。今回は栃木カヤックセンター様のご協力でのイベント。今回レクチャーしてくださるのは同センターの池田さん(りょーちゃん)。丁寧な指導で漕ぎ方や乗り方を陸上で練習し、いよいよ湖上へ...!最初は漕ぎ方がたどたどしかったものの、何分かすると皆さん湖上の上をスイスイと進んでいました。湖上で風を切り、中禅寺湖の水の冷たさにはしゃぎ、普段は見られない角度での中禅寺湖での景色は最高の贅沢でした。

千手ヶ浜では林内を少し歩いてゆったり過ごし、帰りは再びカヌーで菖蒲ヶ浜へ!3日の方は湖上で笑いが止まらなくなる位の大粒の雨に当たり濡れてしまったものの、着いた時のみなさんの表情は晴れやか。「晴れと曇りと雨と全部体験出来た」というポジティブな皆さんの発言に、スタッフもホッ…。常に笑顔の絶えないイベントになりました。ご参加頂いた楓通信購読者の皆様、ご協力頂いた栃木カヤックセンターの皆様、本当にありがとうございました。ぜひまた、最高の楽しみを皆さんで体験したいですね。



■環境省より

【湯滝観瀑台の工事について】

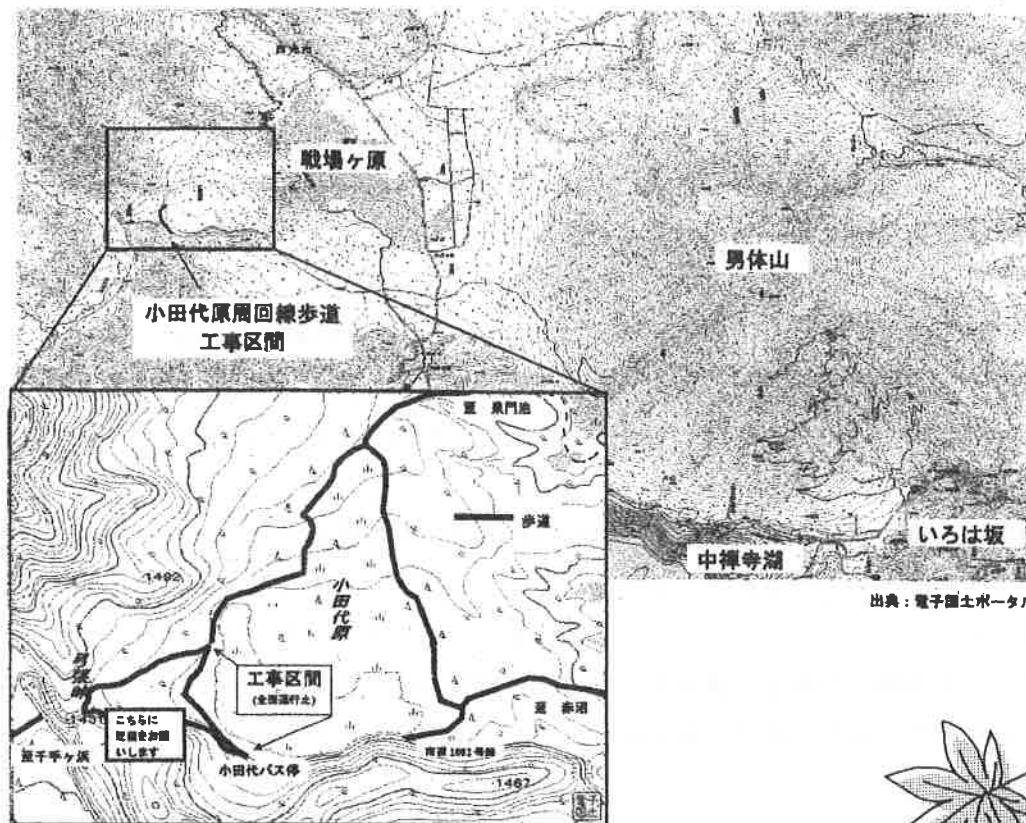
湯滝観瀑台は、設置から40年余りが経過し、損傷が激しいことから更新工事を実施します。なお、工事期間中は観瀑台から湯滝を眺めることができません（歩道からの観瀑は可能）。大変ご迷惑をおかけ致しますが、ご理解の上、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

規制期間：平成25年9月～平成26年3月（規制期間が変更になりました）

【小田代原周回線歩道の工事について】

小田代原周回線歩道は、木道等の損傷が激しいことから改修工事を実施します。なお、工事期間中は下記区間を通行することができませんので、工事区間の迂回をお願い致します。大変ご迷惑をおかけ致しますが、ご理解の上、ご協力下さいますようお願い申し上げます。

規制期間：平成25年 秋～平成26年3月（予定）



■日光パークボランティアより

【日光パークボランティア主催のイベント報告】

★早朝散策（夏休み中の日曜の6:30～7:30）

開催日	7/21	7/28	8/4	8/11	8/25
参加者数	7名	9名	9名	21名	17名

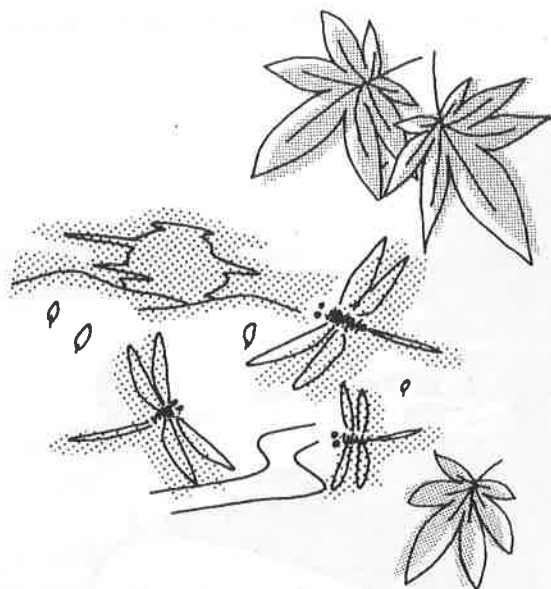
★夕方散策（夏休み中の土曜15:30～16:30）

開催日	7/20	7/27	8/3	8/10	8/24	8/31
参加者数	16名	7名	6名	21名	2名	4名

★キャンパー向け自然ふれあいイベント

湯元キャンパーと日光パークボランティアで、和気あいあいとネイチャーゲームやクラフト作りで楽しみました。

開催日	7/27	8/10	8/24	8/25
参加者数	中止	11名	3名	8名



■ニュース

【奥日光森のコンサート 100 夜を迎え】

1995 年から湯元温泉のホテルなどを会場として始まった「森コン」も、今年で 19 年目。8 月 29 日には、通算 100 夜を迎えました。当日は、100 回記念として歌声と弦楽器とピアノの響宴となり、会場は出演者とお客様で、熱く盛り上がりました。

【戦場ヶ原で初霜】

奥日光は 9 月 18 日、この秋一番の冷え込みとなり、戦場ヶ原で初霜が観測されました。昨年より 20 日早く、付近のササなどにうっすらと霜が降り、朝日にキラキラと輝く姿は、秋本番の訪れを告げているようでした。



【中禅寺湖でワカサギ解禁】

福島第 1 原発事故の影響で、釣った魚をその場で放流する「キャッチアンドリリース」だった中禅寺湖。しかしワカサギは 8 月の検査で放射能物質が基準値を下回り、9 月 20 日当初の予定通りワカサギ釣りが解禁となりました。

■お知らせ

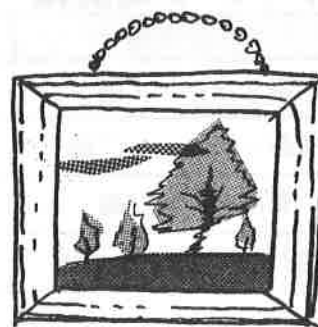
★ビジターセンター開館日のお知らせ

日光湯元ビジターセンターは 11 月末まで毎日開館です。

12・1 月は、土日祝日、年末年始のみ開館となります。詳細は P. 6～7 のカレンダーをご覧ください。

★無料休憩所・森のギャラリー冬期閉鎖

ビジターセンター横の無料休憩所は、冬期スノーシューなどの貸出所となるため、12 月より閉鎖いたします。来年のオープンには雪の状況によって変動します。ご了承下さい。



■森のギャラリー ～展示会のお知らせ～

ビジターセンター併設の無料休憩所では、写真展“森のギャラリー”が開催されています。

現在、10 月中旬～11 月後半にはまだ空きがございますので、展示をご希望の方は、当センターまでお問合せ下さい。期間中は自由にご覧いただけます。また、展示期間中でも通常通り休憩所としてもご利用出来ます。なお、冬の間はスノーシューなどのレンタル場所となります。森のギャラリー、および休憩所は閉鎖しますのでご注意下さい。

(11 月末まで開館時間 9:00～16:30)

	1 日	5 日	10 日	15 日	20 日	25 日	31 日
9 月						9 月 23 日 (月) ⇒ 和田写真展	
10 月	⇒ 10 月 6 日 (日)						
11 月							

■交通情報

◆道路の冬期閉鎖◆

※以下の日程は予定です。雪の状況によって毎年変動があるので、期間の前後は事前にご確認下さい。

道路	閉鎖期間予定	問合せ先
中宮祠足尾線 (旧中禅寺湖スカイライン)	11/29 正午～ 4/11 正午	栃木県日光土木事務所 【0288-53-1211】
金精道路	12/25 正午～ 4/25 正午	同上
山王林道 (奥鬼怒林道)	12/ 初旬～ 5/ GW前	県西環境森林事務所 【0288-21-1178】

◆各種交通機関の営業期間◆

交通機関	営業期間	問合せ先
低公害バス	～ 11/30	日光自然博物館 【0288-55-0880】
日光白根山ロープウェー	～ 11/4	丸沼高原総合案内 【0278-58-2211】
中禅寺湖遊覧船	～ 11/30	船の駅中禅寺 【0288-55-0360】

◆融雪剤の散布開始時期◆

年度	金精道路	いろは坂
平成 22 年	11/12	12/8
平成 23 年	11/ 下旬	11/ 下旬
平成 24 年	10/24	11/15

※国道 120 号線の凍結にもご注意ください。

※凍結時期の目安は、金精道路が 11 月中旬、いろは坂が 12 月上旬からです。

※ノーマルタイヤでは危険です。スタッドレスタイヤ、もしくはチェーンをご用意下さい。



☆去年の奥日光の初雪は 10月24日。今年もお気を付けていらしてください。☆

■キャンプ場情報

キャンプ場	期間	問合せ先
湯元キャンプ場	～ 10/31	日光湯元ビジターセンター 【0288-62-2321】
菖蒲ヶ浜キャンプ場	～ 10/27	奥日光林産興業 (有) 【0288-55-0158】
菅沼キャンプ場	～ 10/20	菅沼キャンプ場 【0278-58-2958】
丸沼オートキャンプ場	～ 10/ 中旬 (要電話)	シャレー丸沼 【0278-58-4300】

■スキー場情報

※雪の状況により、オープンに若干の変動があります。

スキー場	期間 (予定)	問合せ先
丸沼高原	11/23 ～ 5/6	丸沼高原総合案内 【0278-58-2211】
光徳XC	12/ 中旬～ 3/ 下旬	日光アストリアホテル 【0288-55-0585】
日光湯元	12/20 ～ 3/31	東武興業日光事務所 【0288-53-0901】 日光湯元ロッヂ (シーズン中のみ) 【0288-62-2532】

※奥日光では、冬の間、利用できないトイレがあります。

★は冬期でも開いているトイレ

トイレ	閉鎖日（予定）
二荒山神社東側	12/1 ～ 3/31
西六番園地	
華巖滝第一トイレ （自然博付近）	12/1 ～
赤沼情報センター	12/1 ～
小田代原	11/ 下旬～
千手ヶ浜	12/1 ～
イタリア大使館	12/1 ～
歌ヶ浜 明智平	12/1 ～
湯滝	12/ 上旬～ 4/ 中旬
湯ノ湖畔	11/ 中旬～

※上記の日程は目安です。
雪の状況により変動します。



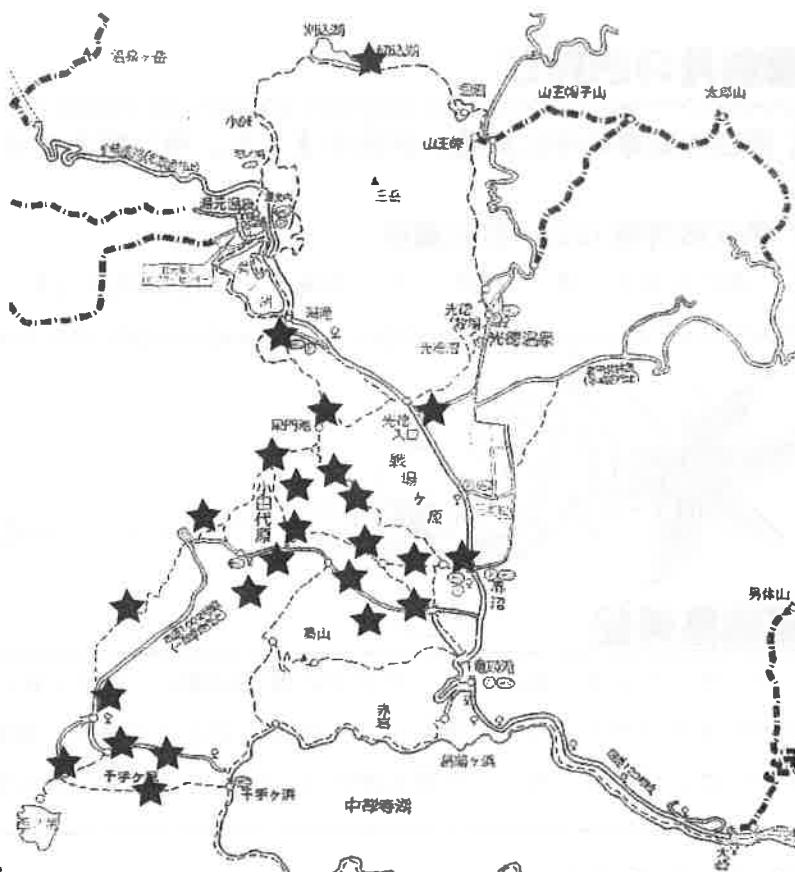
7月30日～8月31日までの目撃情報は44件。特に8月に入ってから目撃が多く、昨年と同様に午前中から昼にかけての時間帯の目撃が増えています。ツキノワグマは積極的に人を襲うことはありませんが、事故を防ぐためには、クマと近い距離で出会わないことが重要です。クマ鈴など音の鳴るものを携帯し、単独行動をしないなどの注意をお願いします。また、目撃した方は日光湯元ビジターセンターまでお知らせ下さい。

【目撃情報】

7/30	光徳入口付近	成獣・単独	2 件
	戦場ヶ原	成獣・単独	1 件
8 月	戦場ヶ原周辺	成獣・単独	14 件
	小田代原周辺	成獣・単独	11 件
	市道 1002 号線沿い	成獣・単独	9 件
	弓張峠付近	成獣・単独	1 件
	西ノ湖周辺	親子連れ	1 件
	千手ヶ浜付近	成獣・単独	4 件
	切込湖付近	成獣・単独	1 件

★は目撃場所

※場所が不明確なものについては明記していません



■日光の催し（10月～12月）

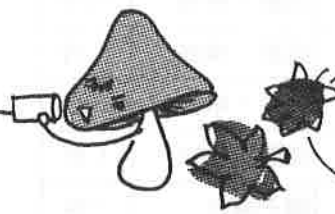
日付	催し物	時間	場所	問合せ先
10 / 12 (土)	日光けっこう フェスティバル 2013 日光秋の花火大会	昼:10:00～15:00 花火:19:00～20:00 ※雨天時花火は順延	昼:日光運動公園 スポーツ広場 花火:大谷川河畔 (七里・所野)	日光総合支所観光課 【0288-53-3795】
10 / 16 (水) 17 (木)	日光東照宮秋季大祭	流鏑馬 10 / 16 13:30～ 千人行列 10 / 17 11:00～ 13:00～	日光山内表参道	日光東照宮 【0288-54-0560】
10 / 25 (金)	男体山閉山祭	10:00～	二荒山神社中宮祠	二荒山神社中宮祠 【0288-55-0017】
11 / 1 (金) ～3 (日)	ライトアップ NIKKO 2013	17:00～21:00	二社一寺境内	ライトアップ日光 実行委員会 【0288-50-1171】
11 / 9 (土)	三千仏名会	10:00～	興雲律院	興雲律院 【0288-54-0260】
11 / 25 (月)	子供強飯式	10:00～	七里・生岡神社	日光観光協会 【0288-54-2496】
12 / 31 (火)	歳末会	採灯大護摩供 23:45～ 鐘突き (1日) 0:00～	日光山輪王寺	日光山輪王寺 【0288-54-0531】

■前号のお詫び

前回の記事の中に間違いがありました。申し訳ありません。

●自然情報 (P2) 訂正箇所

黄色に染まる葉 「紅葉」⇒「黄葉」 赤色に染まる葉 「黄葉」⇒「紅葉」



次号は
11月下旬
発行予定です

■編集後記

ビクターセンター前のシウリザクラの葉が紅葉し、9月上旬にはもう風でパラパラと散り始めました。さらにナナカマドやズミの実も赤くなり、私達の足を止めます。戦場ヶ原では、草もみじが昨年より早く色づいてきているようです。短かった夏も終わり、いよいよ肌寒い秋の到来です。(石井綾)

新人イベント第三弾！

—お問合わせ・お申込み先—
環境省 日光湯元ビジターセンター
(管理者:一般財団法人自然公園財団日光支部 担当:野尻紗雅)

TEL:0288-62-2321 FAX:0288-62-2378

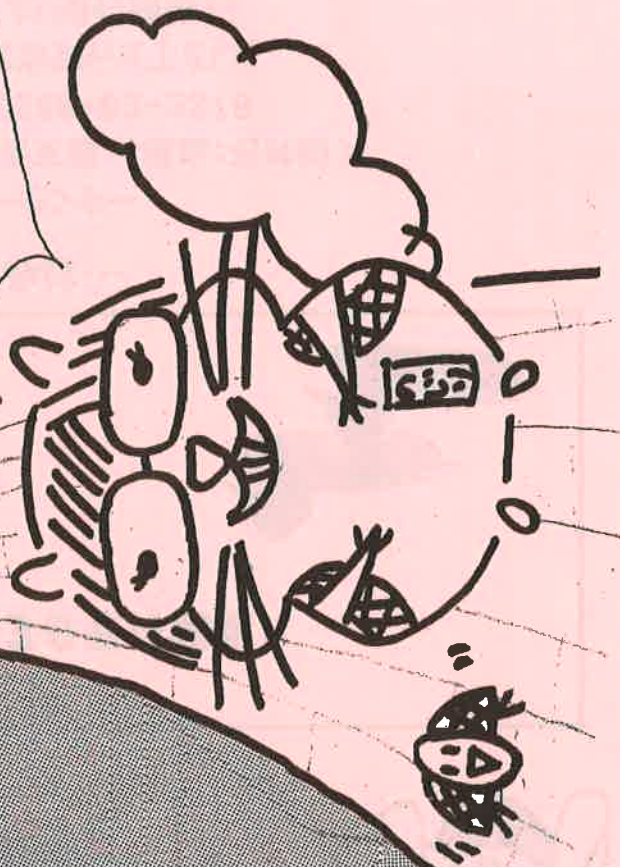
↓お申込み時に、電話・FAXにて次の事項をお知らせ下さい↓

- ①イベント名 ②氏名 ③年齢 ④性別 ⑤住所
- ⑥電話番号(前日に連絡のつくもの) ⑦当日の交通手段
- ⑧このイベントを知った情報源 ⑨前後宿泊の有無

【申込み開始日:平成25年10月12日(土)】

湯元で湯ったり ぷらり旅へ

湯元のお湯に歴史あり！
自然と人の営みによる
もうひとつの湯元の姿を
ご紹介します！



日 時:平成25年11月2日(土)

10:00~15:00 (受付開始9:50~)

集合場所:日光湯元ビジターセンター

コース:湯元温泉街~湯ノ湖~小滝の往復

募集:15名(中学生以上/中学生は保護者同伴)

参加費:大人1000円、中学生500円

屋食代別途必要

(湯滝レストハウスにて屋食の予定)

※お申込み頂いた方には、後日詳しい要項をお送りいたします。

冬鳥みつけ！

湯元でバードウォッチング



鳥を観察して、
奥日光の自然も深く知ろう！



日 時：平成25年 12月 8日（日）
10：00～14：00（9：30受付開始）

集合場所：日光湯元ビジターセンター

観察場所：湯元内

人 数：15名（先着順）

参加費：¥500



お問合せ・お申込みは…

環境省 日光湯元ビジターセンター

管理者：一般財団法人自然公園財団日光支部（担当：石井綾）

TEL：0288-62-2321 FAX：0288-62-2378

電話・FAX にて次の事項を上記までお知らせ下さい。

（平成25年10月12日（土）より受付開始）

①イベント名②氏名③年齢④性別⑤住所⑥電話番号（当日連絡のつくもの）⑦集合先までの交通手段⑧この催しを何でお知りになったか⑨前・後泊の有無⑩双眼鏡のレンタルの有無

平成25年度

専門ガイドが同行!!

日光自然ガイドツアー

日光の自然と歴史を
満喫する全6シリーズ

シリーズ① 日光の秘瀑探検

日光三名瀑・裏見滝・霧降滝の秘瀑を探れ!

5/19
(日)

(井当代込)

3,000

コース：裏見滝
時間：9:00
集合：裏見滝
募集：20名
先着順・宿泊者優先
受付開始)

コースの目安⇒ 約12km ▲ 標高差なし

シリーズ② 日光の秘瀑探検

寂光滝上流 最初の一滴を捜査せよ!

6/16
(日)

(井当代込)

3,000

コース：若木
時間：9:00
集合：若木
募集：20名
先着順・宿泊者優先
(開始)

コースの目安⇒ 約400m ▲

シリーズ③ 日光の秘瀑探検

沢歩き入門 霧降滝の冷涼を体感せよ!

7/21
(日)

(井当代込)

3,000

コース：霧降滝
時間：9:00
集合：霧降滝
募集：20名
先着順・宿泊者優先
受付開始)

コースの目安⇒ 約8km ▲ 約100m

シリーズ④ 奥日光の秘瀑探検

100m 段瀑の赤岩滝へ 柳沢を突破せよ!

8/18
(日)

0 (井当代込)

3,000

600

コース：西
時間：8:00
集合：赤岩
募集：20名
先着順・宿泊者優先
(開始)
湖バス停へ移動)

コースの目安⇒ 約350m ▲

シリーズ⑤ 日光の史跡探勝

世界遺産周辺へ 穴場を踏査せよ!

9/17
(日)

0 (井当代込)

3,000

コース：日光
時間：9:00
集合：日光
募集：20名
先着順・宿泊者優先
受付開始)

コースの目安⇒ 約5km ▲ 標高差なし

シリーズ⑥ 奥日光の秘境探訪

スノーシューで攻めろ! 冬期閉鎖の金精道路

1/19
(日)

【ツアー料金】

参加費：¥4,000 (井当代込)

※スノーシューレンタル代 ¥3,000

スノーシューレンタル代：¥1,000

コース：日光湯元ピジターセンターから湯元奥地へ
時間：10:00~15:00 (9:30受付開始)
集合：日光湯元ピジターセンター
募集：20名/大人(高校生以上) / 先着順・宿泊者優先

コースの目安⇒ 約4km ▲ 約150m

注意事項

●各シリーズとも平成25年4月1日(月)より受付開始。定員になり次第、締切ります。●各シリーズとも開催日の3日前が締切になります。●最少催行人数5名。達しない場合、中止となる場合がございます。●荒天中止。中止の場合は事前にご連絡差し上げます。●当日の状況によりスケジュールやコースを変更する場合がございます。予めご了承ください。●お申込み頂いた方には、後日詳しい要項をお送り致します。●お申込み後、キャンセルを希望される方はお早めにご連絡下さい。【キャンセル料】前日：ツアー料金の50% 当日：ツアー料金の100% ※平成25年度よりスケジュール、3歳以下1000円割引になります。

歩行距離 ▲ 高低差

↓お問合せ・お申込みは↓

一般財団法人自然公園財団 日光支部

TEL: 0288-62-2461

〒321-1662 栃木県日光市湯元

日光湯元ピジターセンター内